

## ミニシンポジウム・地域研修会 開催要領

### 地域の宝シナイモツゴとゼニタナゴを次世代へ

**期日**：2015年2月21日(土)15:00～17:15

**場所**:尾梶会館

宮城県大崎市鹿島台平渡上戸下2-7-6 TEL 0229-56-2001

JR鹿島台駅から国道を東へ500m、徒歩約10分

**主催**:NPO法人シナイモツゴ郷の会、全国ブラックバス防除市民ネットワーク  
旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会

**講師**:小林 光 (全国ブラックバス防除市民ネットワーク事務局長)

池田 実 (東北大学大学院農学研究科准教授)

吉田 千代志 (シナイモツゴ郷の米づくり手の会会長)

長谷川 政智 (シナイモツゴ郷の会理事)

**内容**:2013年の「種の保存法」改正により、今後、絶滅危惧種の保全が国策として強化され、水辺の自然再生活動は転換期を迎えようとしています。このような中で全国と地域で取り組んでいる希少魚保全の現状と課題を紹介し議論します。特に東北地方の代表的淡水魚であるシナイモツゴとゼニタナゴを保全するため、減少原因、外来種対策、生息池の増大、里帰り放流、遺伝子多様度の維持、保全体制の構築などについて詳細に報告します。総合討論では、取り組むべき課題を明らかにしながら今後の方向性を語り合います。

#### 問合せや申込み:

情報交換会(17:30～、会費4000円)に参加される方は2月15日まで下記へ申し込んでください。

シナイモツゴ郷の会 高橋清孝

Mail: yy0910\*ktj.biglobe.ne.jp

\*を@に修正して送信してください。